

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	「グループホームせせらぎ運営推進会議」は2ヶ月に1回行っているが、施設側の報告のみで、委員からの意見があまり聞かれず、処遇に反映されていない。	グループホームと地域とのつながりの中で、運営推進会議においては、運営やサービス提供の方針、活動の内容、また、入居者の状態報告をすると共に、これらについて、会議の参加者から、それぞれの立場での質問や意見を十分に賜りながら会議を運営することで、連携を密にすることができます。 このように、住み慣れた地域でより豊かな生活が送れるよう、その役割を果たすため、サービスの質の確保と向上を図ることを目的として、当会議を一層推進します。	(1)メンバー構成の充実、刷新 「グループホームせせらぎ運営推進会議」委員の任期が平成29年3月31日で満了となることから、構成委員については十分に意見を伺える方々を選任し、刷新を図る。殊に、行政からのメンバーについては、関係課長を委員とし、行政、関係機関との連携をこれまで以上に図っていきたい。	3か月
				(2)開かれた運営 地域に開かれた事業所となるために ①運営に関する情報をホームページで開示する。 ②地域のニーズを的確にとらえる。 ③評価結果を活用し、改善する。	5か月
2					か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。